

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 9 月 22 日 (2022.9.22)

【公開番号】特開 2021-55811 (P2021-55811A)

【公開日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)

【年通号数】公開・登録公報 2021-017

【出願番号】特願 2019-181990 (P2019-181990)

【国際特許分類】

*F 1 6 D 7/02(2006.01)*

10

*F 1 6 F 15/139(2006.01)*

*F 1 6 F 15/134(2006.01)*

*F 1 6 F 15/14(2006.01)*

*F 1 6 D 13/64(2006.01)*

*F 1 6 D 13/70(2006.01)*

【F I】

F 1 6 D 7/02 A

F 1 6 F 15/139 D

F 1 6 F 15/134 A

F 1 6 F 15/14 Z

20

F 1 6 D 13/64 A

F 1 6 D 13/70 A

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 9 月 12 日 (2022.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0049】

ハブフランジ 23 は、中心部に形成された筒状のハブ 26 と、ハブ 26 の外周面から径方向外方に延びるフランジ 28 と、を有している。ハブ 26 の内周面にはスプライン孔 26a が形成されており、このスプライン孔 26a に、駆動ユニットの入力軸がスプライン係合可能である。フランジ 28 は、円板状に形成され、クラッチプレート 21 とリティニグプレート 22 との軸方向間に配置されている。フランジ 28 は複数の収容部 28a を有している。各収容部 28a は、クラッチプレート 21 の窓部 21a 及びリティニグプレート 22 の窓部 22a と対応する位置に形成されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

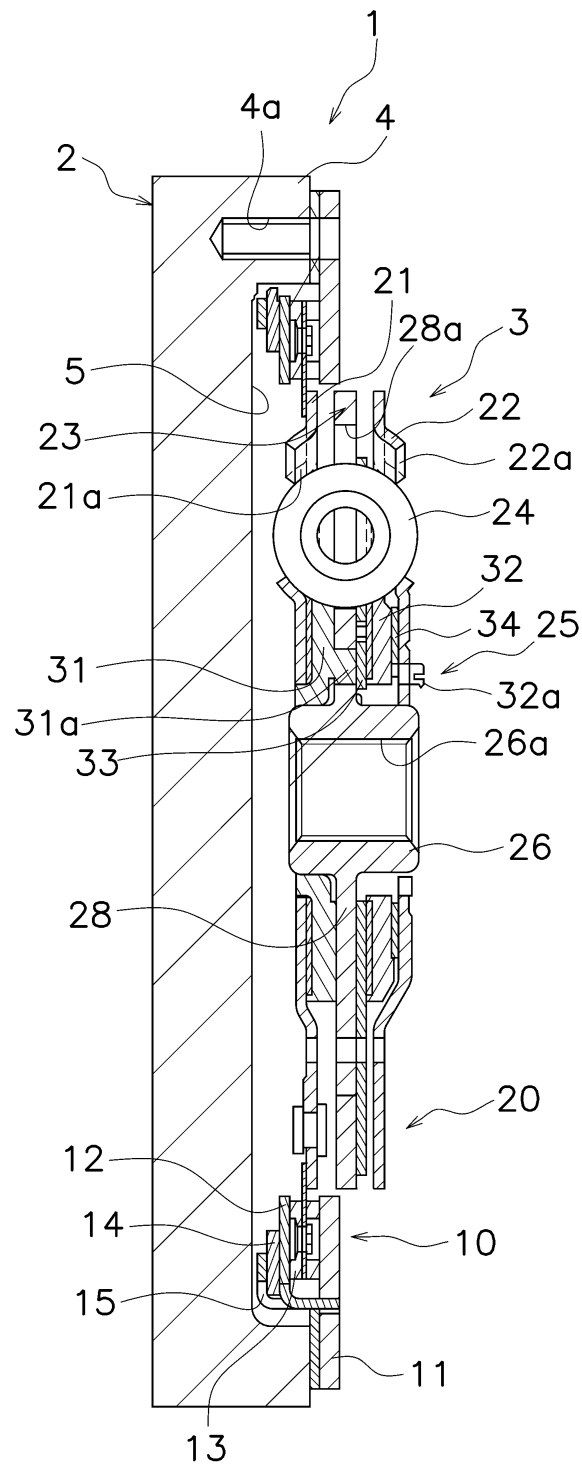
40

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】



10

20

30

40

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

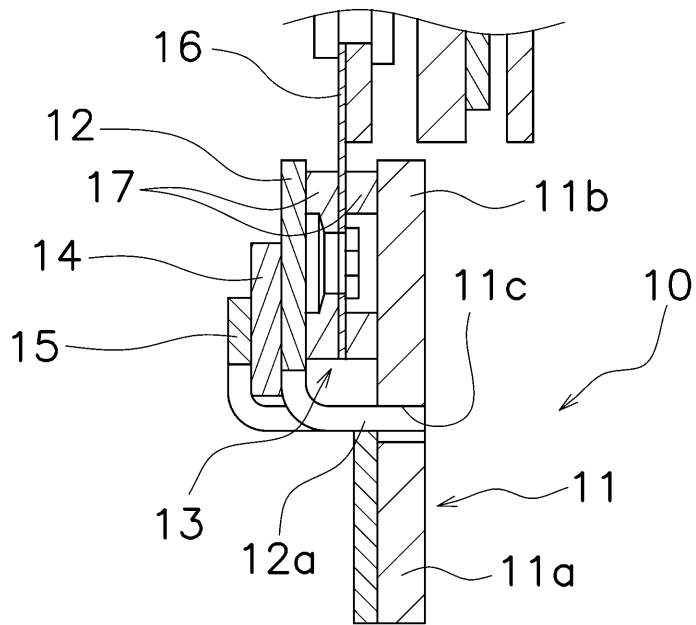
【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【図 6】



10

20

30

40

50